



主題 ゆったりと・祈りあう	保育テーマ 夏	月の歌とんでったばなな・おばけなんてないさ
聖句 いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんな事にも感謝しなさい。 テサロニケ I 5章16節～18節	讃美歌 ♪ うみでおよぐ ♪ きみがすきだって	

『いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい』

(テサロニケの信徒への手紙 I 第5章16節～18節)

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい」。この言葉は、よく知られ、また愛誦されている聖句です。処世訓ともいうべきものとして大変愛されています。他の人に教える時の口ぐせであるというのではなく、生きる姿勢を示したものです。首尾一貫して変わらないもの。生活の背骨のようなものであります。喜びと祈りと感謝とは、これはいずれも結構なことだからこれをやろうと、私たちが自分で選ぶものではありません。この聖句の前後を読みますと、神が求めておられることなのです。神さまが私たちに求めていること、それは喜びであり、祈りであり、感謝なのです。実際この三つは、言葉はばらばらであっても、一つのことです。一つの生きる姿を語るのです。喜怒哀楽、いろいろなことが起こります。そのような時に、いつも一緒にいて、助け、支えてくださる人がいるでしょう。それぞれ具体的に顔が浮かんでくると思います。まずそのことを私たちは喜ぶのです。その喜びが与えられている以上は、「ありがとうございます」とお礼の気持ちを持つでしょう。感謝せずにはおれません。そして感謝が、祈り・願いとなるのは当然のことだと思います。

牧師 濱田 道明

0. 1. 2歳児の目標	3. 4. 5歳児の目標
<ul style="list-style-type: none"> ・夏の生活を家族とゆったりと健康に過ごす。 ・神さまやまわりの人に守られ、愛されていることを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・神さまがくださった平和を考え祈る。 ・ゆったりとした時間を過ごす中で、新しい遊びを見つけたり発見したりする。 ・躍動の時も静の時も安心して過ごす。

月	火	水	木	金	土
1 身体測定	2 交通安全教室	3	4 礼拝	5	6
8	9	10	11 山の日	12	13
15	16	17 年長児川遊び	18 礼拝	19	20
22	23 避難訓練	24 誕生会	25 礼拝	26	27
29	30	31			